

hitoe®を用いて働く人を見守ります

機能素材hitoe®*1を用いることにより、hitoeウェアを着るだけで生体情報の計測、解析が可能になります。さらに今までは情報取得のためにスマートフォンが必須でしたが、スマートフォンを用いずにバイタルデータ等の取得や位置情報の取得が可能となり、より便利になりました。作業員やドライバーの健康状態等を業務を阻害することなくリアルタイムにモニタリングが可能です。



特 徴

- 作業を阻害することなく、着衣のまま長時間、心拍、心電波形、3軸加速度の生体情報を取得することが可能
- データ収集と送付のためのスマートフォンが不要で、より容易に生体情報や位置情報の取得が可能
- 取得した生体情報をクラウドで管理・解析することで、姿勢や活動量等のフィジカル面と疲労や緊張/リラックス等のメンタル面を評価することが可能



利用シーン

- 夏場の暑い工事現場や熱の出る機械がある工場の中
- 重大事故が発生する可能性のある長距離バスやトラック
- 自動化が一部進んだ工場等で、一人での作業を強いられる作業現場

Collaboration Partner

東レ株式会社との共同開発により、着心地が良く、脱ぎ着が容易な作業員用hitoeウェアを実現しました。

*1 機能素材hitoe®は東レ株式会社と日本電信電話株式会社が共同で開発した機能繊維素材であり、両社の登録商標です。

*2 API: Application Programming Interface